

今回は、
合唱団特集♪



立川市民オペラ 2022

スペシャルガラコンサート

2022年3月20日(日)・21日(月・祝)



立川市民 オペラ通信

第14号

2022年3月発行
立川市民オペラの会
〒190-0022
立川市錦町3-3-20
たましんRISURUホール
(公財)立川市地域
文化振興財団 内
TEL042-526-1312

少しずつ暖かくなり、小鳥たちのさえずりも春を迎える喜びに満ちた声に聞こえてきます。今、私たちは、積もるストレスと戦いの日々を過ごしていますが、こんな時だからこそ音楽の力、オペラの世界に夢と感動を求めてはいかがでしょうか。

今回の公演は、市民オペラに過去出演した実力派ソリストたちと合唱団が、オペラの醍醐味と言われるアリア、重唱、合唱で名場面を歌い上げる特別なガラコンサート。日常の生活から離れ、魅惑に満ちた一日をお過ごしいただく絶好の機会、出演者もスタッフも最高の舞台となるよう頑張っています。当日は感染予防、感染拡大防止に万全を期して皆様をお迎えします。心を込めて、ご来場お待ち申し上げます。



昨年12/22、プレイベントの様子



本番に向けて、稽古を重ねています!!

「立川市民オペラ合唱団より」
公演への準備を着々と進めています。出席率は高く、緊張感のある稽古が続いています。昨年12月22日「立飛グループ創立百周年記念事業 vol.2 Sound of CHRISTMAS」のプレイベントに出演しました。団員で揃いの赤いケープを羽織って、クリスマスらしい工夫も行き、沢山のお客様にお越しいただき大変好評でした。
ちょうど2年前、コロナの影響を受け公演は中止になり、稽古も長く中止せざるを得ませんでした。感染が終息しないどころか、更なる変異ウイルス蔓延の心配もありますが、団員の熱意で公演に辿り着こうとしています。今回の公演で普段のオペラ公演ほど演技はありませんが、先日演出家の直井先生に演出指導をしていただきました。
「歌っていない場面でも演技を忘れないように」という先生のお言葉通り、各シーンを合唱団として魅力的に歌いたいと思います。

合唱団員突撃インタビュー!!

入団年数と、担当声域、合唱団に入ったきっかけを教えてください。

オペラ合唱団は歌うのみならず演技するなど、沢山の要素が含まれています。そんな合唱団員のTさんに、突撃インタビューを行いました!

最後に意気込みをお願いします!
合唱団が歌う「カヴァレリア・ルスティカーナ」は悲劇の物語ですが、合唱は平和でのかなシチリアに暮らす村人達。しっかり演じたいです。そして今回の公演、様々な事情により合唱参加が難しかった皆さんの仲間達からもパワーを貰い、一緒に歌っているつもりで頑張ります。

稽古の雰囲気など、いかがですか。
先日、舞台の立ち位置が決まり、みんなよいよ燃えてきたところです。
Tさんの「〇している時が楽しい」瞬間を教えてください。
日常から離れ舞台で照明を浴びながら、オペラの中の人間になりきる瞬間。今回の公演の特徴は、過去共演したソリストの皆様との再会ですね。
この立川の舞台でまた一緒にできるのが本当に嬉しいです。



「立川管弦楽団より」
本公演の出演者は、管弦楽団にとっても稽古や本番において共に出演した、思い出深い方々ばかりです。個性豊かにそれぞれの持ち味を生かした歌声をどうぞご堪能くださいませ。

歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」を知る

イタリア語で、「田舎の騎士道」
「田舎」は南イタリア、シチリア島にあるヴィッツイーニ村。今はカターニア空港から車で一時間ほどですが、住民は皆、顔見知り、都会の娯楽はなくても、青い空の下、オレンジにオリブという自然の恵みに囲まれて幸せに暮らす人達。きつと百年前もそんな日常だったはず。
そしてそこで起きた「騎士道」という名の男性二人の決闘。妻や彼女、ひいては自分の名誉のために男達が「決闘」という名の決着をつける。そう、決闘の原因は三角関係のもつれだったのです。
この作品の位置づけは市井の人々を主人公に『事実小説より奇なり』を小説にしたようなヴェリズモ(現実)オペラ。作曲者であるマスカーニは、このオペラの成功で一気に時代の寵児となりましたが、著作権問題や政治介入に揺れたその後の人生も皮肉な「現実」。私たちもまさに、日々悩み、驚き、喜び、悲しむ人間。作品の登場人物の心情を深掘りするほど見る側も、演じる側もエキサイトすること間違いなしです。ガラコンサートでは、立川市民オペラ合唱団が魅せるヴェリズモの風景もお楽しみください!
K.S

★立川市民オペラ2022スペシャルガラコンサート★ @たましんRISURUホール大ホール 15:00開演/14:15開場

3月20日(日) 砂川涼子、山口安紀子(ソプラノ)、増田弥生(メゾソプラノ)、澤崎一了、角田和弘(テノール)、照屋博史、牧野正人(バリトン)

21日(月・祝) 鈴木麻里子、山口佳子(ソプラノ)、鳥木弥生(メゾソプラノ)、大澤一彰、又吉秀樹、吉田 連(テノール)、清水勇磨、森口賢二(バリトン)

(両日) 合唱:立川市民オペラ合唱団 指揮(合唱):古谷誠一 構成・台本:直井研二 ナレーション:平 佐喜子 ピアノ:越前皓也、清水 新、富田 優

全席指定 SS席 ¥5,000 S席 ¥4,000 A席 ¥3,000

★友の会会員 各席1割引 ★親子割引 (A席のみ) 小・中学生 ¥500

※未就学児は入場できません。

「立川市民オペラ」で検索! 【HP】 <https://tachikawaoperaassociation.jimdofree.com/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/tachikawacitizenopera/> Eメール opera@tachikawa-chiikibunka.or.jp (事務局)